

平成18年7月豪雨
岡谷市災害ボランティアセンター

災害ボランティア活動の実際

グループینگケア研究会

代表 遠藤 邦弘

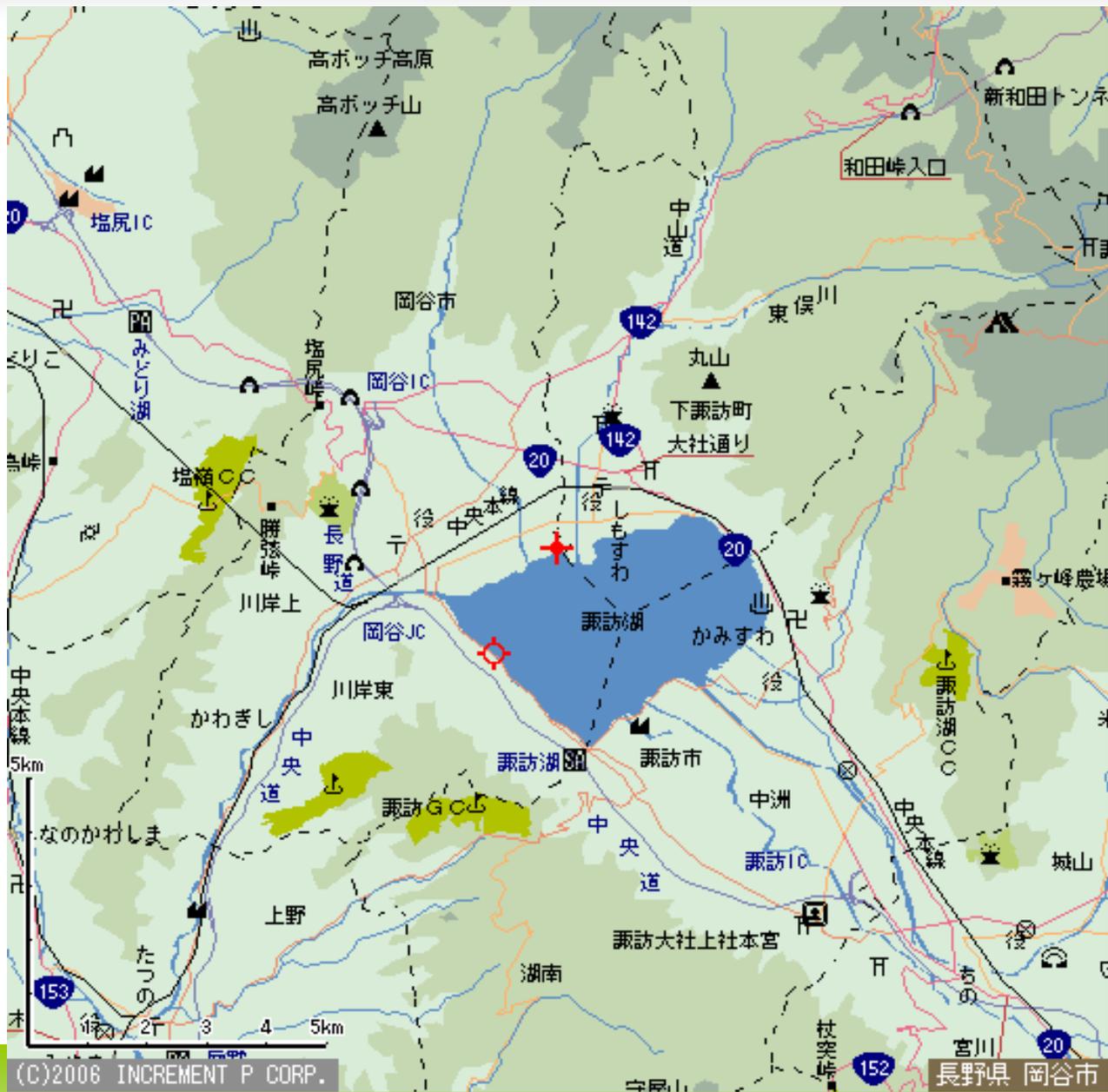
岡谷市災害ボランティアセンター

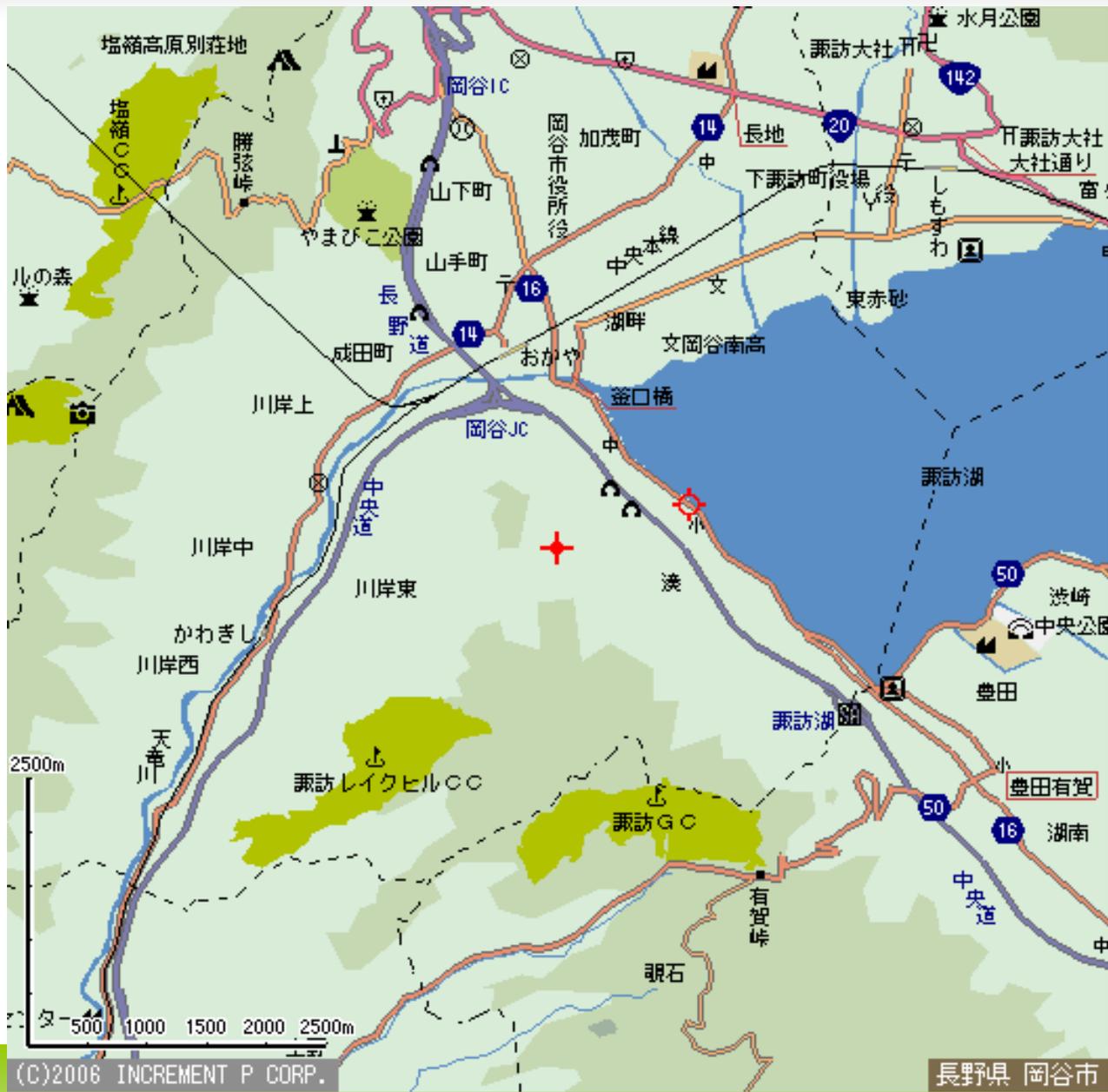
岡谷市災害現場航空写真





岡谷市社会福祉協議会







- ◇ 運営 岡谷市社会福祉協議会
- ◇ 設置場所 岡谷市役所一階(市民ロビー内)
- ◇ 災害ボランティアセンター本部



- ◇ 岡谷市災害ボランティアセンター本部
- ◇ 災害ボランティア受付



- ◇ 岡谷市災害ボランティアセンター本部
- ◇ 災害ボランティア受付



- ◇ 災害ボランティア待機場所
- ◇ 災害ボランティア受付



◇ マッチング班朝のミーティング

◇ 災害ボランティアセンターには、県職員・県教職員・他県・県内の社協職員・一般市民等たくさんの方々が訪れました。

◇ 宮城県・新潟県・山梨県・神奈川県・静岡県・長野県内社協職員等



- ◇ニーズ表に基づいて、マッチングしています。
- ◇4名から12名 1グループとしてマッチング
- ◇ニーズ表は、前日の夕方地元の区長、班長さんが市社協職員とともに、一軒ごと回って聞き取り調査している。



◇ マッチングされたグループ毎に、水分補給用のドリンクや軍手、マスク等の用品を受け取り、マイクロバス等で移動し活動に入ります。



- ◇被災地の状況
- ◇平成18年7月19日
- ◇土石流で流された町並み



- ◇被災地の状況
- ◇平成18年7月19日
- ◇約80cmの泥が堆積している湖畔側



- ◇被災地の状況
- ◇平成18年7月19日
- ◇上流の土石流発生跡





- ◇被災地の状況
- ◇平成18年7月19日
- ◇高速ガード下
土石流で倒壊した
家屋敷と自家用車





◇被災地の状況
◇平成18年7月19日





- ◇被災地の状況
- ◇平成18年7月19日
- ◇神社は跡形もなく倒壊した。





◇被災地の状況
◇平成18年7月19日





◇岡谷市湊地区に「湊地区サテライトセンター」を設置(小学校のグラウンド)

◇4名から12名 1グループとしてマッチングし、各個人宅へ案内します。



◇ 湊地区
土砂の除去作業

◇ 壁等の清掃作業





◇ 湊地区
土砂の除去作業

◇ 床下の泥をバケツで
リレーしています。





- ◇ 湊地区
- 土砂の除去作業
- ◇ 各個人宅では、床下の泥をバケツリレーで片付けています。





◇湊地区
土砂の除去作業
◇34°Cの気温の中、
汗だくで作業して
います。





◇ 湊地区
土砂の除去作業

◇ 土石流の主流となっ
た下水路





◇ 湊地区
土砂の除去作業

◇ 土石流で押し流され、
廃材となった家財





◇ 湊地区
サテライト
◇ 土砂の除去作業等
へここから案内



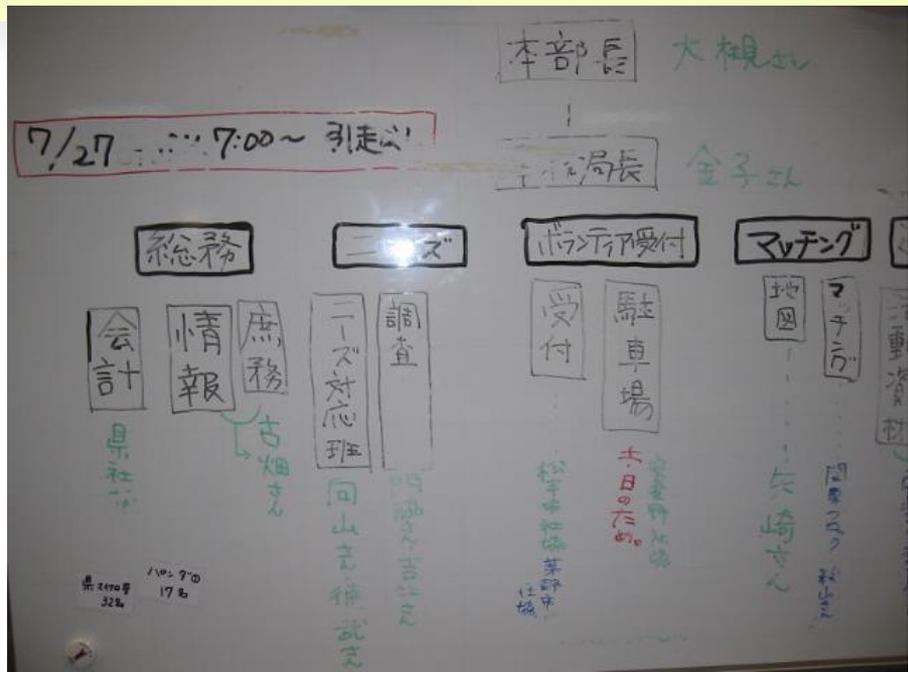
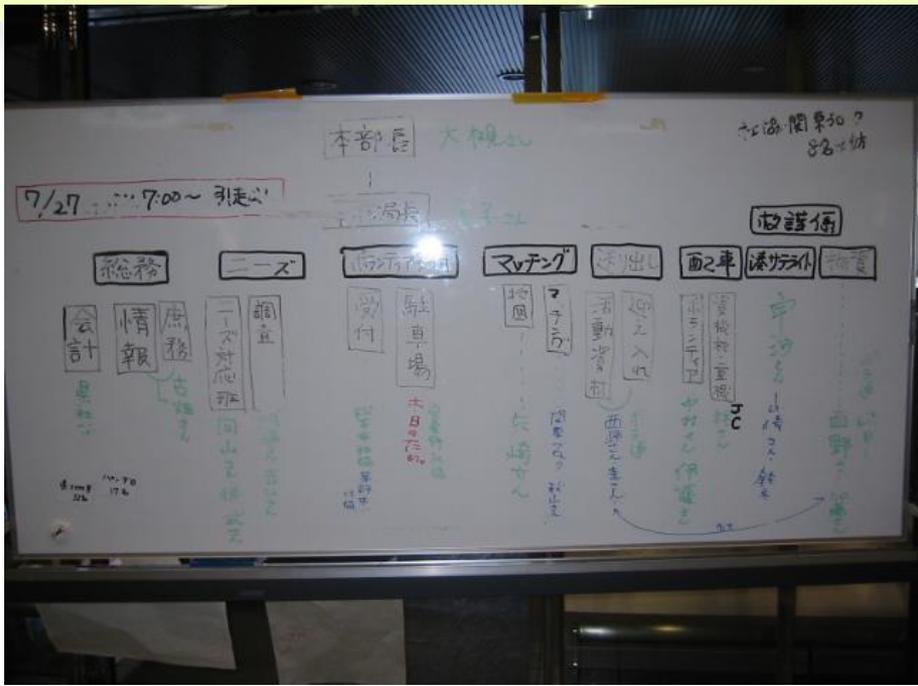


◇ 湊地区
サテライト
◇ 本部へ戻り、消毒を
受けるボランティア





- ◇ 湊地区サテライトからマイクロバスで本部へ戻る
- ◇ 靴の消毒・うがい等を受けるボランティア
- ◇ 消毒班もボランティア(小学生もいます)



◇本部 ミーティング

◇毎日17:30より開始
(事務局長が本部長)

4日 累計ボランティア受付人数 黒字:一般 紫字:採取員

時間	県外	県内	市内	総数	男女別数	
					男	女
10:00	31人	72人	52人	155人	127人	59人
13:30	人	人	人	人	人	人
最終	33人	81人	62人	176人	121人	55人
合計	33人	81人	62人	176人	127人	59人

ボランティア受付は14時で終了です。



◇本部玄関前の掲示板



